

平成17年7月28日  
(財) 2005年日本国際博覧会協会  
地球市民村事務局

地球市民村国際交流企画

## イギリス式伝統木工体験・実演と 『モロッコ館 木工細工』同時開催のご案内

7月参加団体 国土緑化推進機構とパートナー団体イギリス BTCV

7月29日（金）14:00～15:30／自由の広場

博覧会協会企画事業遊びと参加ゾーン「地球市民村」では、7月29日（金）14:00～15:30、自由の広場にて、イギリス式とモロッコ式の伝統的な伝統家具工法を、国際交流企画として紹介いたします。愛・地球博の開催によって、日本で出会った、このルーツが同じかと思われる、両国の受け継がれてきた家具作りの技法から、森の大切さ、木を使う文化を紹介いたします。

記

日 時：2005年7月29日（金）14:00～15:30

会 場：愛・地球博 長久手会場 遊びと参加のゾーン「地球市民村」自由の広場

内 容：14:00～15:30 イギリス式とモロッコ式の木工細工体験・実演

・7月参加国土緑化推進機構「森のいろいろ館」ではパートナー団体 British Trust for Conservation Volunteers から、イギリス式伝統木工の Pole Lathe（ポールレイス）と Shaving Horse（シェービングホース）が、里山や森の保全を伝えるために、昔ながらの木工家具製作技法を環境学習プログラムとして再現しています。また、モロッコ館においても、同じような技法を用いて、木工細工の実演を開催しています。Roger De Freitas (BTCV 理事) と Sarah Worthington (BTCV インターナショナルリーダー) が、来日時、モロッコ館を訪れモロッコ館の伝統技術の工法をみて、基本的に同じ工法ではないかと、職人さんに話しかけ、このコラボレーション企画となったものです。二つの木工用の轆轤を設置し、伝統技術を披露します。

※また、国土緑化推進機構『日本国際里山ワーキングホリデー in AICHI』の集大成として、7月31日、イギリス環境保全NGOのBTCVの基調講演と、矢作川流域の産官学民のパネリストにより、これから森づくりについて語り合う『日本国際里山保全シンポジウム2005』（愛知県豊田市・JAあいち豊田ふれあいホール）を開催します。

以上